



報道関係各位

2023 年 1 月 10 日
レスメド株式会社

レスメドが在宅ハイフロー装置 Lumis HFT の

遠隔モニタリングサービスを開始

- 医療従事者は、COPD 患者さんの装置使用状況などをオンラインで確認可能に -

デジタルヘルスとクラウドに接続された医療機器のグローバルリーダーResMed(レスメド)の日本法人 レスメド株式会社（以下 レスメド、所在地：東京都千代田区、代表：代表取締役 黒川貴史）はこのたび、在宅ハイフロー酸素療法装置「レスメド Lumis HFT」（以下 Lumis HFT）の遠隔患者治療管理システム「レスメド AirView」による遠隔モニタリングサービスを 2023 年 1 月より開始したことを発表しました。ハイフロー酸素療法は、専用装置によるブレンドされた空気と酸素の混合ガスを 31～37℃に加熱加湿を施してから、鼻カニューラを介して患者さんに投与する治療法です。Lumis HFT の遠隔モニタリングサービスの開始により、医療提供者は在宅で療養する COPD（慢性閉塞性肺疾患）患者さんのハイフロー酸素療法の装置使用状況（装置の設定や治療パラメーターなど）、使用時間 や SpO2（血中酸素飽和度）を必要に応じてオンラインで確認できます。これは、本邦初の在宅ハイフロー酸素療法装置における遠隔モニタリングサービスの提供になります。

在宅ハイフロー酸素療法は、昨年 4 月の診療報酬改定で保険適用になりました。神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科の富井啓介先生がリードする研究グループは、安定期の COPD 患者さんに対して長期（在宅、52 週間）のハイフロー酸素療法を処方し、管理することによって、患者さんの酸素化が改善され、急性増悪並びに再入院の回数を減らす効果が認められたと発表しました*。Lumis HFT は、COPD の患者さんが長期にわたって在宅でのハイフロー酸素療法を受けられるために開発された次世代ハイフロー酸素療法装置であり、軽量で静音性を備え、簡便な操作性に優れています。この装置にはセルラー通信が内蔵されており、装置データを自動的に AirView システムに送信します。クラウドベースの呼吸装置治療支援プログラムであるレスメドの AirView システムは、信頼性の高いセキュリティ管理の元で個人情報保護の世界基準に準拠するよう設計されています。医療提供者は、コンピュータやスマートデバイスを通じて、必要時**に AirView システムのモニタリングデータから、患者さんの装置使用状況や治療パラメーターの経時的変化を確認することができます。適宜、治療の進行状況を評価しながら治療を進めることで、コンプライアンスの向上や、早期発見・早期介入につなげることが期待できます。また、装置や治療に関連する患者さんからの問い合わせに対する対応の簡素化や、それらによる不要な来



院回数の減少効果も見込まれます。これらのことから、在宅ハイフロー酸素療法を行う上で、遠隔モニタリングの併用は、医療従事者の作業効率の向上とともに、より質の高い患者様対応への余力につながると考えられます。

レスメドの代表取締役 黒川貴史は次のように述べています。「COPD 患者さんはハイフロー酸素療法を導入された後、自宅に帰られてからも治療を継続することが重要です。このたびの遠隔モニタリングサービスの提供開始により、在宅であってもきめ細やかな治療を受けることができます。レスメドは、患者の皆様へのより良い治療の提供、ひいては QOL (Quality of life) 向上に、イノベーションで寄与してまいります」

*Nagata K., et al. Home High-Flow Nasal Cannula Oxygen Therapy for Stable Hypercapnic COPD: A Randomized Clinical Trial. American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine. 2022 Dec 1; 206(11): 1326–1335

** レスメド AirView システムは経時モニタリングによる医療の緊急対応を保證するためのシステムではありません。

■「レスメド Lumis HFT」製品概要：

一般名：加熱式加湿器

医療機器認証番号：303AABZX00080000

製造販売業者：レスメド株式会社

■「レスメド AirView」製品概要：

一般名：呼吸装置治療支援プログラム

医療機器承認番号 23000BZI00020000

外国特例承認取得者 ResMed Pty Ltd

選任製造販売業者：レスメド株式会社

レスメドについて

レスメドは、人々がより健康で質の高い生活を送れるよう、自宅での治療を可能にするソリューションを開発しています。当社のデジタルヘルス技術とクラウド接続型医療機器は、睡眠時無呼吸症候群、COPD、その他の慢性疾患を持つ人々のケアを変革します。当社の包括的な病院外ソフトウェア・プラットフォームは、患者が在宅または自ら選択した医療環境にて健康を維持できるよう支援する専門家や介



護士を支援します。より良いケアを可能にすることで、人々の生活の質を向上させ、慢性疾患の影響を軽減し、世界 140 カ国以上で消費者と医療システムのコスト削減に貢献しています。詳細は[こちら](#)を参照ください。

【報道関係からのお問い合わせ先】

レスメド株式会社

鈴木 メイ

Email: PR@ResMed.jp